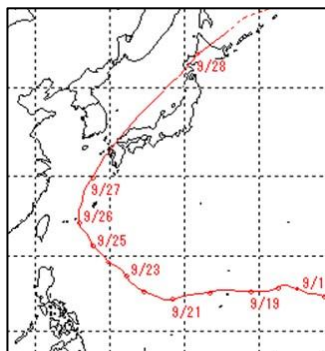


被害年(号)	H3(19号)	H11(18号)	H16(18号)	考察
最接近日	9月27日	9月24日	9月7日	9月の台風、九州北西に上陸、山口西部に再上陸
日本接近の気圧	925hPa	930hPa	940hPa	940hPa以下で接近
広島最接近時の気圧	945hPa	950hPa	945hPa	950hPa以下で通過
予想瞬間最大風速	-	40m/s	40m/s	予測最大値より気圧に注意
広島瞬間最大風速実績	58.9m/s	49.6m/s	60.2m/s	東側は予想の+10~20m吹く、
通過速度	65km	50km	40km	遅ければ滞留被害、早ければ風強くなる
最高潮位	標高296cm(潮位480cm)	標高287cm(潮位471cm)	標高296cm(潮位480cm)	平時の潮位から150cm上がる、波高は6-8mになる
広島人的被害	死者6人	死者5人	死者5人	人的被害対策を最優先にする
全壊含むマリナー被害艇数	設立前	33隻	59隻	北側被害大、南風に吹き寄せられて破壊
特徴	りんご台風、広島塩害	カキ筏流出	15,16号,23号でも被害	船のクリートはもぎ取れる
体験、調査時の印象	船が家の中で高速旋回した(愛媛)	車が転がる 係留艇は岸壁を超える(飛ぶ)	防波堤は波で浸われる 2階を波が超える 全沈多数	ロープが太いほど被害少ない 浮桟橋は破壊する 岸壁に当たると沈む

平成3年(1991年)19号



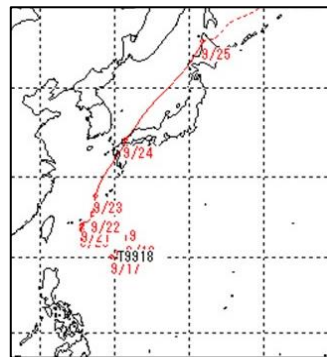
呉市天応高潮



青森りんご被害



平成11年(1999年)18号



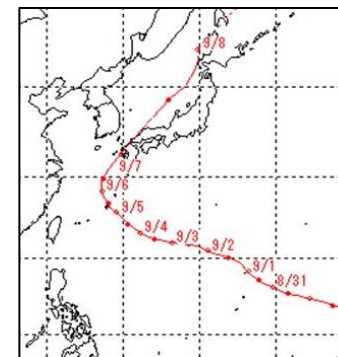
宮島社殿損壊



三菱重工クレーン倒壊



平成16年(2004年)18号



1バースと後方(南)バース



マリナー防波堤



1バース全沈多数



打ちあがった防波堤

